MITSUBISHI
三菱HQI器具

QS011W・K　QS014W・K(30°照射タイプ)
QS012W・K　QS015W・K(15°照射タイプ)
QS013W・K　QS016W・K(5°照射タイプ)

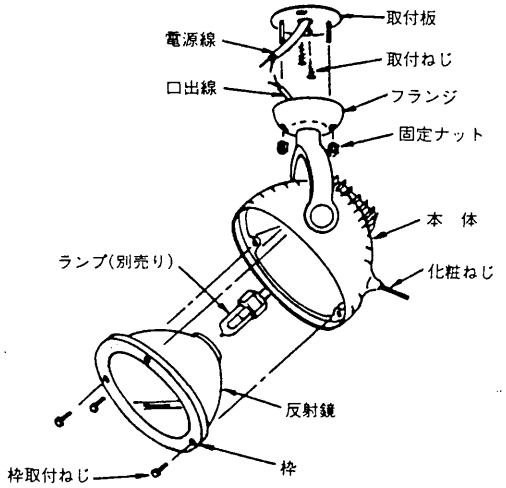
取扱説明書

▶器具取付け後、この説明書はお客様へお渡しください。

1.　ご注意

○この器具の取付け・設置工事には電気工事士の免許が必要です。
○電源電圧および周波数を記名紙にてお確かめのうえ指定どおりにご使用ください。
○この器具は次のような場所では使用できません。
　×周囲温度が5～35℃の範囲外になる場所
　×湿気の多い場所や水のかかる場所
　×振動や衝撃を受ける場所
　×腐食性ガスや可燃性ガスを生じる場所
○器具構成部品を交換したり追加して器具の改造をしないでください。
○安定器・ランプは別売りです。
○管灯回路に中間ジョイントとしての接続器は危険ですので絶対行なわないでください。
○管灯回路の延長は30m 以下600Vビニール絶縁電線と同等以上の電線をご使用ください。
○始動時高圧パルスが発生しますので、結線は絶縁テープ等で確実に行なってください。
　又、電線の絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で使用されますと電線が焼損する危険がありますのでご注意ください。
○ランプ交換は、ソケット部に高電圧がかかっておりますので、必ず電源を切ってから行なってください。尚、ランプが不点の場合は早急に電源を切り、指定したランプと交換してください。
○器具には紫外線吸収のため強化ガラスが付いていますが、高照度・長時間使用しますと、商品(衣類・絵画等)によっては変色退色するものがありますのでご注意ください。

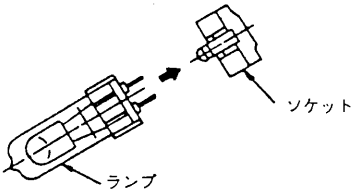
2.　各部の名称(この図は一部省略・抽象化した共通図です。)



3.　取付方法

■本体取付方法
(1)固定ナットをはずし、フランジと取付板を分離します。
(2)取付板を取付ねじで取付けてください。
　注) 板厚の薄い所や、強度的に不十分な所に取付けると落下の原因になります。
(3)電源線と口出線を確実に接続してください。
(4)取付板にフランジを固定ナットで固定してください。
　注) 固定する際、フランジ等に電線をはさまないように注意してください。

■ランプ取付方法
(1)枠取付ねじをゆるめ、枠を本体から取外してください。
(2)ランプはソケットに対してまっすぐに挿入してください。

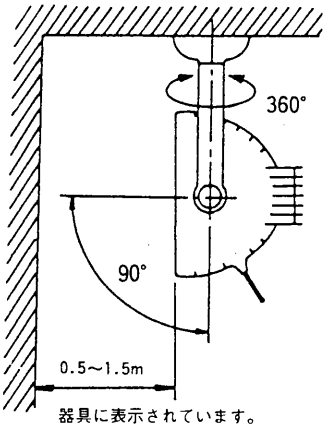


(3)本体の凸部と枠の切り欠き部を合わせるようにし、枠を本体に取り付けてください。

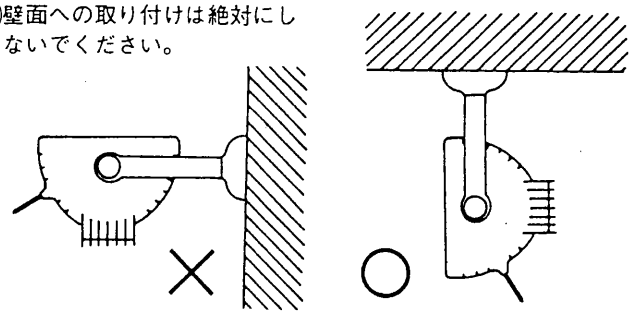
4.　使用方法

(1)回転は右図に示す2箇所で行なうことができます。
　ただし、一定以上に動かない構造となっておりますので無理に力を加えないでください。
(2)商品・壁等の被照射物とは一定の距離以上はなしてください。
　(器具に表示されています。)

品　名	距　離
QS011W・K QS014W・K	0.5m
QS012W・K QS015W・K	1.0m
QS013W・K QS016W・K	1.5m



(3)壁面への取り付けは絶対にしないでください。



5.　保守とお手入れのしかた

●器具の清掃は、ぬるま湯か石けん水を浸したやわらかい布で軽くふいてください。ベンジンやシンナーなどの薬品類はお使いにならないでください。
●反射鏡やランプは直接手で持たないでください。また、手で触れた時はアルコールでふいてください。

6.　交換部品

ランプを交換されるときは、右記指定のものをご使用ください。

品　名	ラ ン プ
QS011W・K QS012W・K QS013W・K	HQI-T150W
QS014W・K QS015W・K QS016W・K	HQI-T70W

7.　その他

○専用の安定器(別売り)・ランプ(別売り)と組合わせてご使用ください。

点灯中は高温になりますのでご注意ください。

連絡先　三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒247 神奈川県鎌倉市大船5-1-1 ―― ☎(0467)43-5111(代表)
三菱電機株式会社(電材事業部) ―― ☎(03)3847-4191
〒110 東京都台東区東上野4-10-3<浅野ビル4F>